第２号書式

入　札　公　告

下記のとおり一般競争に付すので公告します。

記

１．入 札 事 項　　５機関及び館蔵資料の電子画像データ作成

２．入札の方法　　入札金額は、予定数量の項目毎にそれぞれの単価を乗じた額の全項目総価額とする。なお、落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の１０パーセントに相当する金額を加算した金額（当該金額に１円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の１１０分の１００に相当する金額を入札書に記載すること。

３．競争参加資格　　１）国の競争参加資格（全省庁統一資格）において、令和８年度に関東・甲信越地域の「役務の提供等」のＡ，Ｂ，Ｃ又はＤ等級に格付けされている者であること。

２）未成年者、被保佐人又は被補助人であって契約締結のために必要な同意を得ている者を除き当該契約を締結する能力を有しない者、破産者で復権を得ない者及び契約責任者が一般競争に参加させないとした者は、競争に参加することができない。

３）大学共同利用機関法人人間文化研究機構から取引停止の措置を受けている期間中の者でないこと。

４）次に掲げる事項を満たすこと。

①今年度において、取引停止処分又は指名停止等に準ずる事実がないこと。

②ISO9001：2015 に適合していること又はそれと同等以上であること。

③ISO27001 に適合していること又はそれと同等以上であること。

④公益社団法人日本文書情報マネジメント協会が認定する文書情報管理士１級、又はそれと同等以上の資格を有する者をプロジェクト全体責任者として業務に従事させること。また、撮影、画像作成及び検査の作業においても、文書情報管理士１級、又はそれと同等以上の資格を有する者が行うこと。

⑤過去５年以内に、第三者に委託することなく、１契約で１万コマ以上の日本の古典籍（慶応４年以前に成立した著作の写本・版本）のデジタルカメラによる撮影・電子画像データ作成を行った実績があること。

５）競争に参加しようとする者は、上記１）、４）及び契約が履行できることの証明書類等を令和８年１１月１６日（月）午後３時００分までに下記１３の場所へ提出しなければならない。提出書類の詳細は、入札説明書を参照すること。

４．契約事項を示す場所　大学共同利用機関法人人間文化研究機構　国文学研究資料館　管理部財務課契約係

５．入札説明書の交付　本調達に係る入札説明書は全て電子媒体で交付する。資料の交付を希望する者は、次の手順により電子メール等にて国文学研究資料館まで請求しなくてはならない。ただし、交付時間は、平日の午前９時００分から午後５時００分までとし、土日祝日は行わない。

また、原則として交付請求は担当者自身でおこなうこと。

１）メールの件名には、「５機関及び館蔵資料の電子画像データ作成」と明示すること。

２）本文には、次の事項について記載があること。

担当者氏名、会社名、所属部署、入札説明書等の送付先 E-mail アドレス、連絡先電話番号

３）送信先　keiyaku☆nijl.ac.jp

※「☆」を半角の「@」に読み替えること。

入札説明書の交付請求は令和８年１１月１３日（金）正午までとし、それ以降の本調達に関する資料交付請求は一切認めない。

６．入札書等の提出期限及び提出場所　令和８年１１月１６日（月）　午後３時００分　大学共同利用機関法人人間文化研究機構　国文学研究資料館　管理部財務課契約係

７．入札執行の日時・場所　令和８年１１月３０日（月）　午後２時００分　大学共同利用機関法人人間文化研究機構　国文学研究資料館　第２会議室

８．入札の無効　競争参加資格を有しない者が行った入札及び入札の条件に違反した入札は、無効とする。

９．入札の条件　１）「入札説明書」のとおりとする。

２）郵便入札は認めないものとする。

３）入札保証金は免除する。

10．契約条件　単価契約書（案）、人間文化研究機構契約事務取扱規則及び人間文化研究機構契約事務取扱要領のとおりとする。

（注）調査基準価格を下回る入札が行われた場合は落札保留の上、低入札価格調査を実施します。

11．契約保証金　免除する。

12．契約書の作成　契約の締結に当たっては、単価契約書を作成するものとする。

13．連絡先　〒１９０－００１４　東京都立川市緑町１０－３

大学共同利用機関法人人間文化研究機構　国文学研究資料館

管理部財務課契約係

電子メール　keiyaku☆nijl.ac.jp

※「☆」を半角の「@」に読み替えること。

電話番号　０５０－５５３３－２９２１／FAX　０４２－５２６－８６０５

令和８年１０月３０日

大学共同利用機関法人人間文化研究機構長

木　部　　暢　子